

– 浜松町・芝・大門マーチング委員会 – inJapanNext 港区版vol.6発行

▶ 発行日：2024年12月12日（木）

▶ 設置、配布場所：

港区役所本庁舎、札の辻スクエア8階ロビー、港区観光インフォメーションセンター、浜松町ビル3F「ハマラボ」、増上寺会館、港区立伝統文化交流館

▶ 港区版紙面記事

- ▶ H1 : イラストを「東京タワー、富士山をバックに」に変更
- ▶ P6 : 浜松町・芝・大門マーチング委員会活動報告
- ▶ P7 : 港区まちなみイラスト「港七福神めぐり」



inJapanNext 港区版vol.6 (P6,P7)

あなたの街の委員会紹介「浜松町・芝・大門マーチング委員会」

東京は港区芝の臨海部に広がる浜松町。かつて東海道の日本橋と品川宿をつなぐ要路にあり、近頃は豊洲野球場の青緑色・増上寺があるなど江戸のおもかげが残るまちです。文明開化の象徴である鐵道が最初に通ったのもこのまち。愛宕山の日本放送協会からは日本最初のラジオ

放送、芝公園の東京タワーからはテレビ放送と浜松町周辺はそのつと歴史の表舞台となりました。いま東京港を臨んで超高層マンションや先端企業本社の近未来風景が広がっています。モデルールで空港。そして世界とつながる浜松町はグローバルな発展の可能性を秘めたまちです。

当委員会と港区は、令和3年3月に「まちなみイラスト」を利用した港区のシナプロモーションの推進に関する協定を締結し、相互に真摯して当委員会が作成する「まちなみイラスト」さまざまな手段及び媒体において活用し、港区の魅力を広く発信しています。

当委員会の詳細はこちらをご覧ください



委員会DATA

浜松町・芝・大門マーチング委員会

所在地 東京都港区芝浦 1-1-1 浜松町ビルディング26階
 コニカミノルタビル内
 代表 藤本 隆夫
 運営企業 コニカミノルタジャパン株式会社
 HP <http://jtk.konicaminolta.jp>
 連絡先 mail.takao.hirano@konicaminolta.com

活動報告

新紙幣謎解き×イラストさんぽ in 芝公園

開催日: 2024年9月14日(土)

芝公園エリアにて、みなと地区の会が主催の「新紙幣謎解き×イラストさんぽ in 芝公園」を開催しました。明治・大正・昭和期に芝公園 20 号地に存在した企業別の歴史科展「虹霓楼」や明治期に芝公園3 区が隣り合わせになった歴史を受けて開催した「伝説的伝説的伝説」等、新紙幣の謎解き活動が盛り込まれたイラストさんぽを行いました。



まとめ

港区観光大使の活躍が期待される。また、このイベントは、港区のイラストさんぽです。

新紙幣イラストさんぽの開催が期待される。

イラストさんぽは、港区の魅力を伝える活動です。

みなと区民まつりで港区観光大使とコラボレーション

開催日: 2024年10月12日(土) - 14日(日)

2024 (第 43 回) みなと区民まつりに港区観光大使と協賛展示ブースで、まちなみイラストの展示などを行いました。富士山噴火の歴史の謎解き活動も実施することから、浜松町マーチング委員会からお借りしたイラストも展示しました。



東京みなと区民まつりのブースの様子
 (港区観光大使と協賛展示ブース)



ブースの様子の様子
 (港区観光大使と協賛展示ブース)



浜松町マーチング委員会のイラストブースの様子
 (港区観光大使と協賛展示ブース)

まとめ

港区観光大使と協賛展示ブース、浜松町マーチング委員会、浜松町マーチング委員会とのコラボレーションが期待される。



MORE INFO

浜松町・芝・大門マーチング委員会 (の最新情報はこちらからチェック)



浜松町・芝・大門マーチング委員会は、MINATOシナプロモーション課と協定を結ぶ。『まちなみイラスト』を通じた港区の魅力を発信しています。

港区まちなみイラスト — 港七福神めぐり —

「港七福神めぐり」は、港区の歴史や文化の宝庫です。七福神にまつるお話を基にしたお祭りやイベントも開催されています。ご興味のある方は港七福神めぐり公式サイトをご覧ください。



雷鳴院 (弁財天)



麻布水川神社 (鬼門門)



雷鳴院 (恵比寿)



藤田神社 (熊野尊)



十福稲荷神社 (宝船)



天宮神社 (稲荷尊)



大法寺 (大黒天)



久留神社 (布都努)